

I. 合同企画

合同開会式

- ・ 合同開会式：4月15日(金) 13:15～14:10 (国立大ホール)

4団体会長挨拶, 基調講演

村上卓道(神戸大学(JRS))

白石順二(熊本大学大学院(JSRT))

西尾禎治(大阪大学(JSMP))

山本章雄(日本画像医療システム工業会(JIRA))

Honorary Member Award Ceremony

- ・ Honorary Member Award Ceremony：4月15日(金) 14:10～14:30 (国立大ホール)

司会：青木茂樹(順天堂大)

村上卓道(神戸大)

Hyo Keun Lim (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan Univ. Sch. of Medicine, Korea)

Carlo Catalano (Sapienza Univ. of Rome, Italy)

Jay Paul Heiken (Mayo Clinic, USA)

合同特別講演

- ・ 合同特別講演：4月15日(金) 14:30～15:15 (国立大ホール)

座長：村上卓道(神戸大)

CSL. 夢を叶える生き方～グランドスラム62回最多連続出場の裏で～

杉山 愛(スポーツコメンテーター/元プロテニスプレーヤー)

合同シンポジウム

- ・ 合同シンポジウム1：4月15日(金) 16:15～18:15 (国立大ホール)

「ポストコロナ社会へ～未来への潮流と変革～」

座長：陣崎雅弘(慶應義塾大)

栗井和夫(広島大)

忽那賢志(大阪大)

待鳥詔洋(国立国際医療研究センター府台病院)

白石順二(熊本大)

村垣善浩(東京女子医大先端生命医学研)

CSY1-1. COVID-19 最近の話題

CSY1-2. 放射線医学の未来への潮流と変革

CSY1-3. 放射線技術の未来への潮流と変革

CSY1-4. 遠隔治療に発展するスマート治療室 SCOT

CSY1-5. コロナ禍における航空業界の役割とポストコロナへの期待

CSY1-6. 特別発言

森 健明(Peach Aviation(株))

熊野正士(参議院議員)

・合同シンポジウム2：4月16日(土)9：30～11：30(国立大ホール)

「MR リニアックの新たなる可能性～未来への潮流を探る～」

座長：市田隆雄(大阪公立大病院)

辰己大作(都島放射線科クリニック)

CSY2-1. 病院運営として導入に至った戦略

平田一人(大阪公立大病院)

CSY2-2. MR 画像誘導放射線治療におけるガイドライン策定の動き

井垣 浩(国がんセ中央病院)

CSY2-3. より良い放射線治療を目指して(1)－画像誘導のパラダイムシフト「見える化」－

宇野 隆(千葉大)

CSY2-4. より良い放射線治療を目指して(2)－無駄な鉄砲はうたない－

神宮啓一(東北大)

CSY2-5. より良い放射線治療を目指して(3)－難治がんへの新たな挑戦－

澁谷景子(大阪公立大)

CSY2-6. 放射線技術学・医学物理学的な着眼点について

辰己大作(都島放射線科クリニック)

CSY2-7. MR リニアック導入経験の紹介－国立がん研究センター中央病院におけるMR放射線治療の運用と
Linac 版の導入－

逆井達也(国がんセ中央病院)

CSY2-8. MR リニアック導入経験の紹介－英国ロイヤルマースデン病院におけるチームの役割分担－

Trina Herbert(Royal Marsden NHS Foundation Trust)

・合同シンポジウム3：4月16日(土)13：30～15：30(国立大ホール)

「放射線治療技術の変革 - 未来への道標」

座長：石川正純(北海道大)

芳賀昭弘(徳島大)

CSY3-1. FLASH therapy の臨床応用への期待

岩田宏満(名古屋市立大西部医療セ)

CSY3-2. FLASH 治療効果の作用機序の解明に向けて

小平 聡(QST)

CSY3-3. 光免疫療法と放射線医学

曾山武士(市立釧路総合病院)

CSY3-4. 高精度光免疫療法システムの開発

石川正純(北海道大)

CSY3-5. 標的アイソトープ治療の高度化に向けた線量評価研究の現状と今後の課題

佐藤達彦(大阪大核物理研究セ)

CSY3-6. α 線放出核種を用いた標的アイソトープ治療と放射線生物学

坂下哲哉(QST 高崎量子応用研)

ハンズオンセミナー

1. 死後画像読影ワークショップ

4月15日(金) 8:30~11:30 (315)

4月16日(土) 8:30~11:30 (315)

4月16日(土) 13:30~16:30 (315)

統括責任者：工藤與亮(北海道大)

講師・コーディネーター：兵頭秀樹(北海道大)

CHS1-1. 通常の死後変化について (座学)

原田太以佑(北海道大病院)

CHS1-2. 画像閲覧(各自 ハンズオン)

高橋直也(新潟大)

CHS1-3. 法医学的画像所見について(座学)

榎野陽介(東京大)

CHS1-4. 画像閲覧(各自 ハンズオン)

村上友則(長崎大)

2. 標的アイソトープ治療の線量評価

4月14日(木) 13:30~16:30 (315)

4月15日(金) 15:30~18:30 (315)

CHS2-1. 標的アイソトープ治療の線量評価で用いられるMIRD法の基礎

坂下哲哉(QST高崎量子応用研)

CHS2-2. RT-PHITS及びPARADIMを用いた核医学線量計算の実演

佐藤達彦(大阪大核物理研究セ)

CHS2-3. 最新の核医学治療の動向

鷲山幸信(福島県立医大先端臨床研究セ)

CHS2-4. 核医学イメージングからの線量評価の実践

右近直之(福島県立医大先端臨床研究セ)

合同会員セレモニー

・合同会員セレモニー：4月17日(日) 13:15~13:50 (国立大ホール)

合同閉会式

・合同閉会式：5月16日(月) 16:00~17:00 (Web)